

平成20年度

いしかわ森林環境税による豊かな森づくり

平成19年度に県民の皆さんのご理解とご協力により創設させて頂きました「いしかわ森林環境税」を財源として、19年度には水源地域の手入れ不足人工林1,300haを整備(強度間伐)し、20年度は2,000haの強度間伐に取り組んでおり、23年度までに10,000haの間伐を計画しています。森林所有者の皆さん、強度間伐事業の前提となる県・市町との協定にぜひご参加願います。また、税の一部を活用して、県民の理解と参加による森づくりを推進しています。

水源地域での手入れ不足人工林の間伐



間伐前



強度間伐直後



数年後

県土の7割を占める森林。森林の公益的機能は、県民の皆さんが等しく享受しています。次の世代に健全な姿でいしかわの森林を引き継ぐための「いしかわ森林環境税」に今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

平成21年度 補助事業説明会を開催します!

新規及び拡充メニューなど活動を支援する補助事業の説明会を開催します

とき 3月24日(火)
10:00~12:00

ところ 石川県庁11階
1105会議室

対象 小中高等学校・町内会・
NPO・市町など非営利団体

お申込 県森林管理課 TEL.076-225-1642

事業・税の詳細はいしかわ森林環境税のHPをご覧ください。

いしかわ森林環境税

検索

県民の理解と参加による森づくり

いしかわ森林環境実感ツアー

手入れ不足人工林等県内森林の現状を見学するツアーを5回実施し、約170名ご参加頂きました。(開催地:加賀市、白山市、金沢市、七尾市等、珠洲市等)

森づくり推進月間の展開

10月を中心に森づくりの機運を高めるため「県民森づくり大会」を開催し、約750名ご参加頂きました。(開催地:加賀市、白山市、金沢市、七尾市、輪島市)また、同時期に開催される森に関する諸活動を新聞などを利用して広く紹介しました。

企業による森づくりの推進

企業の社会的責任(CSR)の一環として、企業が森づくり活動を展開できるように、説明会の開催(49社参加)や県有林等のフィールドを紹介し、今年度中に11社と協定締結予定です。また、森づくり活動に対するCO₂吸収証書の発行制度を創設しました。

普及広報の推進

- 事業推進のための普及広報や森林・林業に関する出前講座を開催しました。
- 森林環境の保全活動に功績があった企業・団体・個人を「県民みどりの祭典」において表彰しました。
- 森林の重要性を解説した環境教育DVDを県内の全小中高等学校に配布しました。
- 森林ボランティアの指導者を対象とした安全作業等の研修を県内各地で開催しました。

県民アイデア事業など森づくり活動の支援

県民の皆様から頂いた森の癒し効果体験などのアイデアを事業化した取組の他、学校等が行う森林体験活動、NPO等が行う荒廃した森林の手入れ、集落周辺の森林整備と利活用に取組んだ市町など、延べ42団体に対し支援しました。また、森の保育園や森林の生物多様性保全などモデル的な取組も実施しています。

※これらの取組は平成21年度に向けて、より充実した内容に一部リニューアルし、実施します。



森林環境実感ツアー



県民森づくり大会



子ども森の恵み推進事業